

7 地域と振興（大項目）				
No.	委員意見（要約）	回答	反映状況	回答課
(3) 羽黒地域（中項目）				
1	<p>ア 二次交通が利用者のニーズにあっていないことやお土産・食事処の営業時間が短いことから、2つの日本遺産の価値を観光に活かしてきれていない。</p> <p>小 二次交通を充実させ、宿泊施設・飲食店・観光施設が一体となり、点の観光から面の観光へとネットワーク化し内外から観光客を呼び込むことが重要でないか。また、ハーモニーパークと映画ロケ地の一体化を進めるためにはアクセス等を整備すべきでないか</p>	<p>大項目 7 地域の振興 中項目 (3) 羽黒地域 小項目 ア 人を惹きつけ魅力あふれる観光の推進</p> <p>施策の方向（下線部分追加） 今後は、<u>多国籍語対応の観光案内や二次交通の検討を行うとともに</u>、映画を活用した誘客や観光施設の連携によって、<u>通過型から周遊・滞在型の観光地への転換を目指します。</u></p> <p>主な施策（新規追加）<u>④庄内平野を一望できる月山高原エリアを有効活用し、自然環境を中心とした観光スポットとしての認知度を向上させ、羽黒地域の豊かな自然と歴史的・文化的資源を結ぶモデルコースを紹介し、周遊・滞在型の観光による地域経済活性化を図ります。</u></p> <p>●「利用者ニーズにあった二次交通の検討」と、「域内の観光地を結ぶモデルコース」を追加し、地域経済効果を図ることを後期基本計画（案）に反映する。</p>	意見反映	総務企画課 産業建設課
2	<p>ア KPIは満足調査やアンケート調査の数値の把握も重要であるため、観光客数でなく消費税額ではないか。</p>	<p>施策の成果指標 月山・羽黒山の観光入込客数→<u>羽黒全域の観光入込客数に変更</u></p> <p>●観光客の満足調査やアンケート調査の把握、消費税額のデータ収集の手法について今後検討する。</p> <p>後期基本計画（案）には、月山、羽黒山ほか、日本遺産に認定された松ヶ岡開墾場や他の観光資源の魅力増進と周遊促進を図ることから、成果の指標を観光入込客数を月山・羽黒山から羽黒全域に拡大する。</p>	今後検討	産業建設課
3	<p>ア 観光の質が変わってきているなか、団体から個人への対応や年間を通して受け入れる体制構築を図る必要があるのではないか</p>	<p>主な施策（下線部分追加）<u>②鶴岡市歴史的維持風致向上計画などに基づき史跡内建造物の保全などを図るとともに、2014（平成26年）3月に松ヶ岡地域振興ビジョン」実現に向け、地域が主体的に取り組む事業を支援し、インバウンドなどに対応するため観光案内などの多国籍語対応の充実を図ります。</u></p> <p>主な施策（新規追加）<u>④庄内平野を一望できる月山高原エリアを有効活用し、自然環境を中心とした観光スポットとしての認知度を向上させ、羽黒地域の豊かな自然と歴史的・文化的資源を結ぶモデルコースを紹介し、周遊・滞在型の観光による地域経済活性化を図ります。</u></p> <p>●観光関係者や民間団体と協議・連携し、羽黒の観光需要に対応した「モデルコースづくり」や、今後増えると予想される「インバウンドに対応した多国籍語対応の充実を図る」を後期基本計画（案）に反映する。</p>	意見反映	総務企画課 産業建設課
4	<p>ア 修景整備した手向地区の宿坊街のまちあるきには、魅力的なスポットや休み処が必要ではないか</p>	<p>●宿坊街のまち並み保全や修景整備のほか、ベンチ製作・設置や提灯ロード「光の道」等、宿坊街のまち歩きを楽しむ仕掛けづくりも実施しており、今後も継続する予定。</p>	現計画に記載済み	総務企画課

7 地域と振興（大項目）

No.	委員意見（要約）	回答	反映状況	回答課
5	ア 人から人へネットワークをうまく活用し、観光のイベント告知や観光スポットの認知度向上を図ってはどうか	<p>主な施策（記載済み）①手向門前町の歴史的町並みの整備推進、固有の食文化である出羽三山の精進料理の魅力発信、歴史的文化的価値の高い羽黒山杉並木の保全・継承など、地域資源を有効活用するための活動への支援を行い、交流人口の拡大を図ります。</p> <p>●羽黒地域内の保育園に卯年御縁年（月山／ウサギ）を題材とした絵画を募集してゆぼか等で展示し、園児及び保護者などこれまでにない層を取り込むことによって、ネットワークの拡大を図る取組みをしている。</p>	現計画に記載済み	産業建設課
6	ア 羽黒は観光と言っているわりに、観光地で携帯もつながらない状況である。通信環境の向上を図るのが最優先ではないか。	総合計画には記載していないが、民間事業等今後協議検討する。	今後検討	産業建設課
7	イ アスパラガスや庄内柿は収量が落ちている現状から、他に収益性の高い園芸作物の生産拡大についても視野に入れた方がよいのではないか。担い手の確保という観点からすれば、羽黒として力を入れる品目を明確してもらえば、新しく参入した来た人が向かいやすい。	<p>大項目 7 地域の振興 中項目 (3) 羽黒地域 小項目 イ 地域の特色を生かし価値を高める農業の推進</p> <p>施策の方向（下線部分追加）<u>羽黒地域の特産物である庄内柿やアスパラガスなどの園芸作物をはじめ、気候や風土に適した収益性の高い農林作物の生産体制の確立、新品種導入や新たな栽培技術の導入・実証等を実施するとともに、</u>耕畜連携による付加価値の高い農業生産を目指します。</p> <p>主な施策（新規追加）③<u>月山麓畑作団地を中心とした農福連携と当該団地における輪作体系を推進するとともに、観光客と生産者の交流を伴う農観が連携した農作物販売の検討します。</u></p> <p>●月山麓畑団地において、小麦生産の取組が広まっており、羽黒地域としては新たな土地利用型作物の普及によって遊休農地の発生防止や市内における地消地産、他の作物との輪作により連作障害回避などの面で有望な品目であることから「小麦生産」の生産や販売に対する支援を検討することで後期基本計画（案）を反映する。</p>	意見反映	産業建設課
8	イ スマートテロワールをうまく活用できないか（意見）	上段と同じ	意見反映	産業建設課
9	イ 農業、農地を次世代に繋げるために若手農業者がやりがいをもって農業経営に取り組むことができる環境づくりの支援が必要である。	<p>施策の方向（下線部分追加）また、<u>生産を支える多様な働き手の確保や、新たな販売方法の検討、地域農業の発展を支える人材育成に取組みます。</u></p> <p>主な施策（新規）③<u>月山麓畑作団地を中心とした農福連携と当該団地における輪作体系を推進するとともに、観光客と生産者の交流を伴う農観が連携した農作物販売の検討します。</u></p> <p>●「人材育成」、「収益性の高い作物の生産支援」、「販路拡大等の環境づくり」を後期基本計画（案）へ反映する。</p>	意見反映	産業建設課

7 地域と振興（大項目）					
No.	委員意見（要約）	回答	反映状況	回答課	
10	ウ	<p>子供たちの地域の歴史や文化を学ぶ機会の創出と、他地区の子供たちが交流してつながれる環境づくりが重要</p>	<p>大項目 7 地域の振興 中項目 (3) 羽黒地域 小項目 ウ 活力ある地域づくりを担う地域コミュニティの推進 施策の方向（下線部分追加）～<u>今後はこうした取組に加え、次世代を担う人づくりに向け、地域内の豊かな自然や地域の歴史文化を伝える学習機会を提供し、郷土愛の醸成を図ります。</u> 主な施策（新規追加）②<u>地域の歴史・文化・伝統のほか、自然や産業などの学ぶ機会を創出し、ふるさとの良さを伝え、地域文化の伝承と郷土愛の醸成を図ります。</u></p> <p>●後期基本計画（案）へ新規に次世代を担う子供たちの教育について反映する。</p>	意見反映	総務企画課
11	ウ	<p>自治振興会等の地域活動のデジタル化推進してはどうか</p>	<p>主な施策（新規追加）①自治振興会を中心とした地域運営への支援を行うとともに、<u>地域活動や防災拠点となる地域活動センター施設整備の検討を行います。</u></p> <p>●各活動センターは、防災拠点施設整備のなかでWi-Fi環境整備等を実施しており、コロナ以降はzoom会議開催としても活用している。またフェイスブックやインスタグラム、ホームページ等を開設している自治振興会もあり、デジタル化は進んでいる状況である。</p>	現計画に記載済み	総務企画課